

NCCU NEWS

北海道総支部のみなさんへ

北海道総支部第134号

2020年3月4日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 北海道総支部長 芹生佳夫

編集人 同上

連絡先 090-5765-6007

新型コロナウイルス感染症対策について、組織内議員へ要請。 要請内容は北海道議会で議員提案することとなりました。

NCCUでは新型コロナウイルス感染症の対策として、2月28日（金）よりNCCU組合員の勤務する全国4,043の介護事業所を対象に緊急アンケートを実施し、3月1日（日）午後2時現在で1,117事業所から回答が寄せられました。

概要としては、介護事業所として日常的に必要な衛生用品（マスク、消毒液、使い捨て手袋等）の入手が困難な状況であり、新型コロナウイルス発生の有無に関係なく介護サービス事業所として日常的に継続している感染対策を行うことが出来ない事態となっていることが判明しました。

そこで、NCCU北海道総支部では、3月3日（火）篠田江里子札幌市議、平賀貴幸網走市議にアンケート結果の説明を行い、医療・介護・福祉などの現場に優先的に必要な衛生用品が一刻も早く行き届くように要請しました。その内容については、北海道議会で議員提案することとなりました。

*厚生労働省では、2月21日、2月24日に介護保険最新情報 vol766、vol769 を通知しています。（内容は、高齢者施設等への衛生用品の備蓄状況確認と行政備蓄の放出検討、デイ等の利用中止時の訪問介護等の利用検討と訪問介護のコロナウイルス対応について）



篠田江里子 札幌市議に要請書を提出しました。

今後の対応として、3月3日から15日まで札幌市議会は休会となっているため、国会議員との連携や市保健部との連携など多方面での行動を開始していただき、実現に向けた対応を行っていただくこととなりました。

（写真右 篠田江里子議員）

平賀貴幸網走市議に要請書を提出、道議会で提案することとなった。

『厚生労働省から都道府県に向けて、管内の全介護事業所の衛生用品の不足状況を把握するように指示を出している。』が、オホーツク総合振興局から市町村に連絡していないことが判明した。総合振興局で情報が止まっていたので、3月3日 管内全市町村に指示を出すようにしていただきました。ただし、道内の他の総合振興局でも起こりうることで、北海道議と連携を図っていただき、早急にすべての総合振興局から市町村に指示が出ているかの確認を行っていただいています。

今後の対応として、国民民主党本部へ地方議員から要請を行います。



写真 平賀貴幸
網走市議

NCCU北海道総支部では、篠田議員、平賀議員との連携を進め、一刻も早く改善されるよう取り組みます。